

## 第 2 回 RD 最終処分場問題対策委員会 概要

日 時	平成 19 年 1 月 29 日 ( 月 ) 14 : 00 ~ 16 : 40
場 所	滋賀県農業教育情報センター 第 3 研修室(2 階)
出 席 者	委員：池田委員、伊藤委員、乾澤委員、江種委員、岡村委員、勝見委員、木村委員、清水委員、高橋委員、竹口委員、當座委員、早川委員、横山委員 わざらへ：環境省近畿地方環境事務所 苗村係長 事務局：伊藤琵琶湖環境部長、上田琵琶湖環境部技監、鈴木資源循環推進課長、中村最終処分場特別対策室長
傍 聴 者	23 名
次 第	1 開会 2 議題 (1)対策委員会について ・委員長の選出について ・副委員長の指名について ・専門部会委員の指名について (2)RD 最終処分場問題におけるこれまでの調査結果と考察について (3)その他 3 閉会
議事概要	<p>【事務局からの報告について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島田禮介委員より辞任の申し出があり、事務局で解職の手続き中であることを報告。</li> </ul> <p>【対策委員会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回対策委員会からの経過等を事務局より説明。(資料 1)</li> </ul> <p>【委員長の選出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選考委員会を設置し、岡村委員を委員長に選出。</li> </ul> <p>～ 質疑応答 ～</p> <p>(池田委員) 委員長選出のための時間はどれくらいか。          (事務局) 30 分くらいを目処に考えている。</p> <p>【副委員長の指名について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡村委員長より副委員長として樋口委員、木村委員を指名。</li> </ul> <p>【専門部会委員の指名について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長より下記 6 名の委員を指名。              江種委員、尾崎委員、勝見委員、清水委員、樋口委員、横山委員</li> </ul> <p>【RD 最終処分場問題におけるこれまでの調査結果と考察について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「RD 最終処分場問題におけるこれまでの調査結果と考察について」</li> </ul>

を事務局より説明。(資料2)

～質疑応答～

(早川委員)・ 資料で違法廃棄物と違反廃棄物の使い分けがされているが、どのような意味か。

- ・ 安定型処分場の廃プラの埋立許可条件は15cm × 15cmであるが、現状はそれより大きい物がたくさん見受けられる。この点での認識はどうか。
- ・ 焼却炉は現状危険な状態と考えるが、焼却炉の状況に対する認識はどうか。

(事務局)・ 違法・違反の使い分けは単なるミスと思う。

- ・ 15cm以上の物が見受けられるのは事実である。ただ、資料は地下水の汚染など周辺環境へ影響を及ぼす廃棄物といった観点で整理している。
- ・ 旧焼却炉の問題も議論すべき問題と考えている。今後、生活環境上の支障という観点からの整理を委員会の中で検討いただきたい。

(早川委員)・ 違法廃棄物は確認できなかったという表現は誤解を招くので、今後気をつけて頂きたい。

- ・ 誤解を与えるような資料の表題にせずに、地下水に関する資料だけなら限定して表記をして欲しい。

(事務局)・ 専門部会に指摘を頂いた上で資料を提示をしたかったが、今回はできていない。今ある範囲の中の資料であることを理解願いたい。

(當座委員)・ 硫化水素ガスは監視では検出されていないとのことだが、地下の状況はわからない。覆土すれば大丈夫という状況ではないと思う。

- ・ 県NO,3でKs1とks2帯水層の水を採取してきちっと見ていく必要がある。

(早川委員)・ 栗東市の2001年12月の調査で、地下2mで11種類の有害物質が発見されたことが、項目から抜けている。

(事務局)・ 処分場内部の温度が高いので嫌気発酵し、ガスが発生している可能性は考えられる。

- ・ Ks1とks2毎の水質状況を調べる必要があると考えている。
- ・ 栗東市の調査結果についても、専門委員会などの意見をいただきたいと考えている。

(當座委員)・ ヒ素、フッ素の検出が自然由来の可能性も含めて検討するとされているが、自然由来についてどのように検証するのか。専門部会で検討してほしい。

- ・ 市No,7～市事前No,7は電気伝導度が高く処分場の影響を受けており、県No,2は処分場の影響を受けていないと見ているのか。

(事務局)・ ヒ素、フッ素の自然由来について、専門部会で検討いただきたいと考えている。

- ・ 電気伝導度だけで処分場からの影響を図ることはできないと考え

ている。専門部会で検討頂くことになると思う。

( 當座委員 )・ 自然由来か処分場由来かを地層だけで判断していくことはわかりにくい。もう少しわかりやすい検証を考えてほしい。

( 横山委員 )・ 採水の方法や地下水の状況により別々の結果が出ることもある。No.2 についてもはっきりした結論をつけるわけにはいかない。

( 池田委員 )・ 地下水に関する見解は、処分場の廃棄物の把握や評価が重要となる。

- ・ 廃棄物のなかでルルハキヤン(抽出物)の濃度が非常に高いものがあるが、それが地下水や浸透水などにどのように影響しているかといった点までフォローされるべきだ。
- ・ RD 処分場のモニタリングを実施している県、市および住民団体等の一覧を作ってはどうか。

( 木村委員 )・ 医療系廃棄物が埋立可能な期間はいつか。

( 事務局 )・ ドラム缶が見つかったことから、油系を測る方法としてルルハキヤン抽出物を測った。今後油汚染の場所の確定などは専門部会に相談したい。

- ・ モニタリングについては、住民団体が行ったものを可能な限り収集したい。
- ・ 平成2年以前は、医療系廃棄物が廃プラとして処理されていた時代もあり、処分場の廃棄物を現制度で判断していくことは難しい。

( 當座委員 )・ 処分場の廃止基準があるが、ガスについてもその基準を見ていく必要がある。

- ・ VOC 調査が十分でないところがある。
- ・ 分析した結果を判断する基準を委員会として整理する必要がある。

( 池田委員 )・ モニタリングの件では、動植物、底生生物などの変化を見ていくことも重要なのではないか。

( 事務局 )・ 現在この処分場は、廃止の基準は満たしていない状態である。

- ・ 周辺環境の影響の中で、動植物等の調査は、栗東市の調査で平成12年、13年に行われている。詳細に検討した上で考えていきたい。

( 早川委員 )・ 地下水が汚染されていることが解れば、水をどのようにして入らないようにするのか、流れないようにするかということを考えていくことが大切。

- ・ 埋めた人を調査し、何を埋めたのか聞くのが早い。県は調査しているのか。水の問題だけでなく焼却炉の問題、今までの改善命令の履行がうまくいってない問題、土地の管理の問題などを把握し、全体の話を整理してほしい。

( 伊藤委員 )・ 応急処置と恒久処置の2つ併せて考える必要があると思う。

- ・ C - 2 区域について含有試験で鉛が土壌基準を超過し、封じ込

めたことについては、あくまでも仮である表現で書かれない。

- ・ 全体のところで、木くずが付着混入との記載はおかしい。
- ・ ルルルキツの件ですが、油まみれの状態を油まみれでないとして見られたのは心外である。

(事務局)・ 全体的な把握ですが、まず処分場の状態をきちっと調べ、それに対して必要な対策を委員会の中で検討頂きたい。

- ・ 責任追及については、継続して調査している。
- ・ 鉛についても全体として考える必要があると思っている。
- ・ 付着混入の件は、西市道側で木くずが木くずとして処分された状態を確認している。ただ、違法は違法であり改善命令のときに撤去させた。
- ・ ルルルキツの件であるが、油まみれの状態は確認している。西市道側で油分がなかったとの意味ではない。

(池田委員)・ 有機物を持ち込めない処分場で地下水を見てもCODが高いので、塩類の調査をする必要がある。

- ・ 18000ppm のルルルキツ(抽出物)があることは、何らかの油分がある。揮発性のものであるので後からやっては間に合わない。
- ・ 全体的なまとめをして専門部会に諮らないと、膨大な資料を見るのは難しい。

(事務局)・ 塩類の調査は一部実施している。ただ、ヘキサダイアグラムでの結果では処分場の影響を判断することは難しかった。今後、調査が必要かどうかはご意見をいただきたい。

- ・ 油分の測定方法はルルルキツ(抽出法)以外にもあると思うので、専門部会の方で意見をいただきたい。
- ・ 地下水以外の調査の提出については、整理の仕方を検討する。

#### 【その他事項について】

～委員からの配布資料について～

(当座委員)・ 県の地下水、浸透水のモニタリング調査時に立ち会ったときの採水の状況についてまとめたものである。

(竹口委員)・ 住民から見た視点での資料、元従業員の証言集、写真を2枚用意した。

～事務局への要望～

(早川委員)・ 日程調整については、これまで来られない方を優先してほしい。

- ・ 開催時間を一日でもいいので、もう少し時間を長くしてほしい。

～事務局からの連絡事項～

(事務局)・ 第1回委員会の概要と議事録を今日配布している。議事録については、修正済みのものを配布。

- ・ 日程調整について、相当幅広い期間を聞かせていただいているのでよろしく願います。

- ・ 各委員への郵便物の送付先について、変更等あれば、日程調整連絡票に記入をお願いする。

**【閉会】**

(委員長) これをもって、第2回の委員会を終了する。